

急性冠症候群のため受診中の患者様またはご家族様へ

臨床研究に対するご協力をお願い

私どもは最適なリハビリテーションを提供するため、リハビリテーションに関わる研究を行い、研究結果を臨床の現場に提供できるよう努めています。このような試みを一般に「臨床研究」といいます。その一つとして、急性冠症候群の患者様に対する、最適な運動療法の検討についての「臨床研究」を行なっていますので、御理解、御協力をお願いいたします。

本研究への協力を望まれない場合、研究についての詳しい情報を希望される場合などは、お手数ですが、下記の「問い合わせ先」までご連絡をお願いいたします。本研究への協力を望まれない旨のご連絡を頂いた場合は研究対象からは除外させていただきますので、診療情報や評価結果は利用されず、また他の研究機関への提供も行いません。

【研究課題名】

急性冠症候群患者に対するアロマセラピーが自律神経活動に与える影響

【研究の目的】

経皮的冠動脈形成術を施行した急性冠症候群の患者様は、合併症に注意しながら、早期に離床を開始し、その後は自転車エルゴメーターや歩行練習などの有酸素運動を実施します。このような運動療法を実施する際に、急性冠症候群の病態でもある自律神経系の不均衡があり、安全かつ適切な負荷量がかけられないといった問題が発生します。

本研究はこのような問題を解決するために、安静時の自律神経活動に対するアロマセラピーの影響を調査することを目的とするものです。

【研究対象となる方】

急性冠症候群の患者様でリハビリテーションを受けた方

【使用する評価・診療情報】

カルテ情報：診断名、年齢、性別、疾患、LVEF、責任血管、Killip 分類、冠危険因子、血液データ、投薬状況、身体機能（握力、歩行速度、6 分間歩行）

アロマセラピー：椅子に座った状態で 30 分間行います。その際に、心電図、血圧、SpO₂、香りに対する嗜好性、感情の変化を測定します。

【研究期間】

2024 年 12 月 13 日から
2027 年 12 月 31 日まで

アロマセラピーのイメージ



【個人情報の取扱い】

研究成果のとりまとめにおいては、お名前、住所など、患者様を特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌での発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

愛媛県立今治病院 リハビリテーション部
理学療法士 岡田 克己

【問い合わせ先】

愛媛県立今治病院 リハビリテーション部 岡田克己
〒794-0006 愛媛県今治市石井町 4 丁目 5-5
TEL：0898-32-7111 内線：650